

ビビッド東灘

法人理念

私たちちは、誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる社会の実現を目指します。

すべての人が住みやすい社会の実現

私たちちは、障がいのある人もない人も、誰もが安心して暮らせる、インクルーシブな社会の実現を目指します。地域社会との連携を深め、多様な人々が互いに支え合い、尊重し合える環境づくりに貢献します。

一人ひとりの自己実現

私たちちは、子どもたちの可能性を信じ、個性を尊重し、それぞれの「できた！」を応援します。一人ひとりの興味や能力に合わせた支援を提供し、自己肯定感を育み、未来に向かって力強く歩んでいけるようサポートします。

協働して取り組む

私たちちは、子どもたち、保護者、地域の方々、そしてスタッフ一人ひとりが、互いに協力し、支え合いながら、より良い支援を提供していきます。開かれたコミュニケーションを大切にし、それぞれの専門性を活かしながら、チームとして子どもたちの成長を支えます。

私たちちは、子どもたちの笑顔と、地域社会の未来のために、情熱と誠意をもって活動してまいります。

営業時間 平日 14:00～17:00

休日 10:00～16:00

送迎実施しています。

支援方針

障がいの種別に関わらず、子どもの心身の健康と、希望する生活の実現を最優先に考えます。

支援の重点:

個別性の重視:

- 子どもの多様な側面を捉え、個々のニーズに合わせた支援を行います。
- 障がいだけでなく、その人らしさに焦点を当て、個性を尊重します。

コミュニケーションと理解:

- 子どもの思いを丁寧に聞き取り、ニーズの質を高めます。
- 子どもと同じ視点に立ち、共感的な理解に努めます。
- わかりやすいコミュニケーションを心がけます。

目標設定と支援計画:

- 子どもの夢や希望に基づいた目標を設定し、実現に向けた支援を行います。
- 子ども、保護者、職員が協力し、支援計画を作成・実行します。

地域との連携:

- 地域社会との連携を強化し、地域全体で利用者を支える体制を構築します。
- 地域社会のネットワークを活用し、地域で解決する力を目指します。

専門性と柔軟性:

- 職員は専門性を高め、多様なニーズに対応できる能力を養います。
- 固定観念にとらわれず、柔軟な視点で支援方法を見直します。

協働関係の構築:

- 子ども、保護者、職員、地域社会との協働関係を築き、チームとして支援を行います。

全体像:

この支援方針は、子どもの個別性を尊重し、地域社会との連携を重視しながら、専門的な支援を提供することを目指しています。

放課後等デイサービス支援プログラム

作成年月日 令和7年3月20日

